

# 環境報告書 2011



ふじみ衛生組合

# 目 次

	ページ
私たちの取組	2
<b>第1章 事業概要</b>	
1 ふじみ衛生組合施設のあらまし	4
2 私たちの組織	9
<b>第2章 私たちの環境への取組</b>	
1 環境方針	11
2 環境負荷	12
3 環境対策	17
4 再資源化処理	19
5 環境負荷を減らす取組	22
6 環境活動	23
7 労働安全衛生などの取組	24
<b>第3章 コミュニケーション</b>	
1 環境情報の提供	27
2 施設の見学	28
3 社会的活動	29
4 エコセメント	30
5 事業のあゆみ	31
<b>巻末資料</b>	
・ 案内図、問合せ先	33
・ アンケート	34

## 私たちの取組

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、ご承知のとおり、東日本の広範囲の地域に甚大な被害を生じさせています。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げるとともに、被災地域の日も早い復興を願っております。

ふじみ衛生組合は、三鷹市、調布市で組織され、それぞれの市民の皆様から出された「粗大ごみ、不燃ごみ、有害ごみ、びん、缶、プラスチック、ペットボトル」を、可能な限り資源化し、リサイクルしています。

三鷹市、調布市とも市民の皆様のリサイクル意識が高く、分別収集が徹底されておりますが、当組合では、さらに、機械や手選別によって、アルミ、鉄、銅、真鍮などの金属や、プラスチック類に分別しています。そして、分別した資源物は、容器包装リサイクル法に基づく資源化に加え、金属や携帯電話などは有価物としてリサイクルされています。

特に、平成22年9月には、容器包装リサイクル法に基づき、当組合で処理を行い搬出したプラスチックなどの資源物が良質との評価を受け、容器包装リサイクル協会から再商品化・合理化に寄与したとして、「再商品化合理化拠出金」のうちから2億1千6百万円余の配分を受けました。

このことは、当組合の選別努力はもとより、三鷹市、調布市の両市の市民の皆様のごみ分別へのご協力のたまものです。あらためて感謝申し上げます。

また、ふじみ衛生組合では、平成25年度の稼働を目指し、新ごみ処理施設（可燃ごみ処理施設）の建設工事が急ピッチで進められております。

新ごみ処理施設は、ごみを燃やす際に生じる熱エネルギーを有効利用するため発電設備を備え、新施設で使用するとともに、余剰電力については売電する計画になっています。

このことは、大震災に伴い電力不足が見込まれる状況下におきましても、有効に役立つ施設になるものと自負しております。

ふじみ衛生組合は、これからも引き続き、リサイクル・資源化と、環境負荷の低減に取り組んでまいります。



平成23年 8月 31日

ふじみ衛生組合

事務長 浜 三昭

### ■ 実績報告する期間

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

### ■ 準拠したガイドライン

「一般廃棄物処理施設向け環境報告書ガイドライン 2006年度版」東京都環境局

# 第1章 事業概要



# 1 ふじみ衛生組合施設のあらまし

所在地 調布市深大寺東町7丁目50番地30

敷地面積 26,288.52 m<sup>2</sup>

案内図 P33 参照

## (1) リサイクルセンター（不燃物処理資源化施設）の概要

建築面積 4,749.11 m<sup>2</sup>

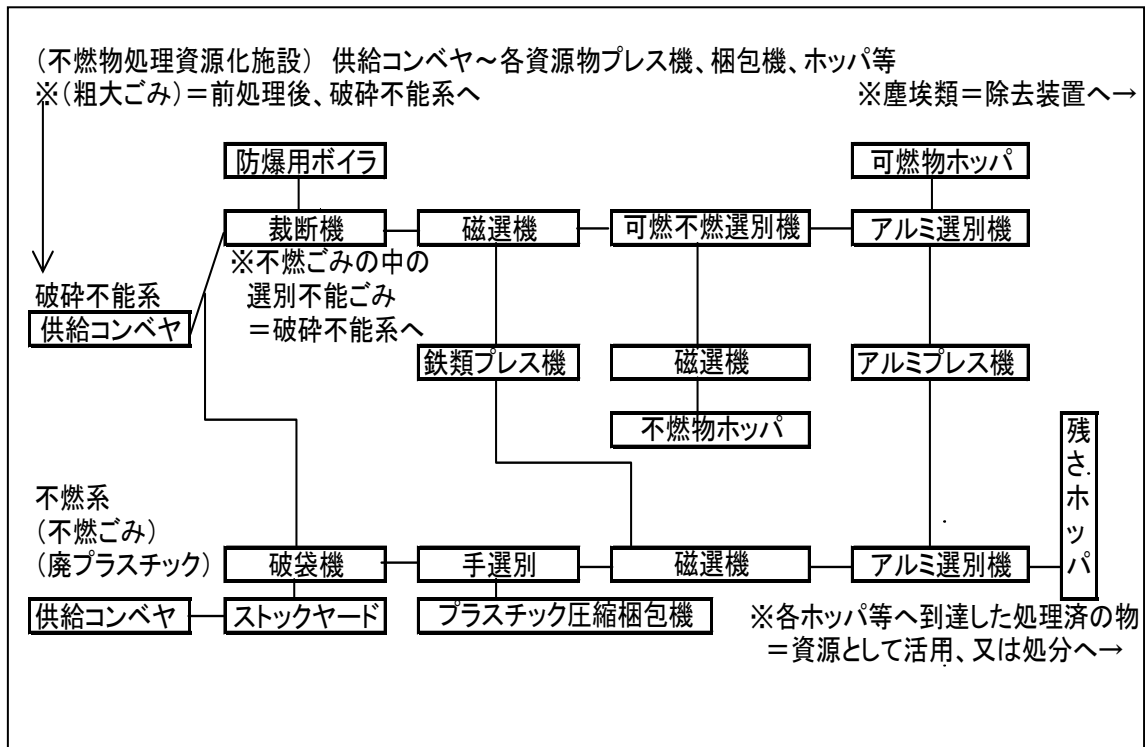
- ① 中央棟 3,043.61 m<sup>2</sup>（平成6年12月竣工）
- ② 東棟 974.40 m<sup>2</sup>（平成22年6月竣工）
- ③ 北棟 731.10 m<sup>2</sup>（平成22年6月竣工）

処理能力 87.4 t /5h

- ① 不燃ごみ系 71.0 t /5h
- ② 砕碎不能系 10.0 t /5h
- ③ ペットボトル 4.0 t /5h
- ④ びん・缶 2.4 t /5h



## 不燃ごみの流れ



プラットホーム



供給コンベヤ



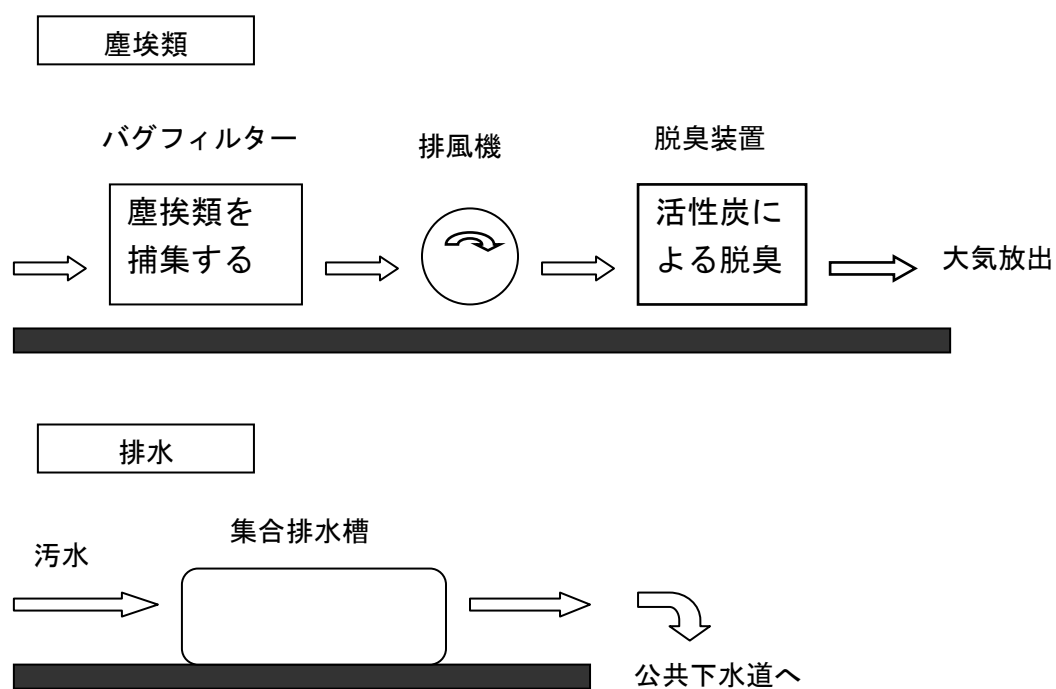
手選別

(注) プラットホーム： 収集車で搬入された不燃ごみ、プラスチック類を受入れます。

供給コンベヤ： プラットホームから各ラインにごみを送ります。

手選別： 人の手によりごみを種類ごと選別します。

塵除去装置/公害防止設備 他



- (注) 中央制御室 : リサイクルセンター内の各装置は、ここで集中コントロールします。
- プラスチック圧縮梱包機 : 選別されたプラスチックを圧縮し、1梱包約 250kg (縦約 1 m横約 1 m厚さ 1 m) に梱包します。
- アルミプレス機 : アルミ選別機で選別されたアルミを約 30kg (縦約 45 cm横約 57 cm厚さ 25 cm) のかたまりにプレスします。

## (2) 新ごみ処理施設整備事業の概要

ふじみ衛生組合では、平成25年4月の稼働を目指し、新ごみ処理施設（可燃ごみ処理施設）の建設工事を行っています。なお、工事期間は、平成25年3月までの予定です。

### ① 新ごみ処理施設の内容

#### 【ごみ焼却場】

構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造

階数 地上5階、地下1階建て

高さ 28.00m

#### 【煙突】

構造 鉄筋コンクリート造

直径 10.05m

高さ 外筒98.50m（内筒100.00m）

### ② 設備概要

ごみ焼却炉 144t/日×2炉 計288t/日

炉型式 全連続燃焼式ストーカ炉

蒸気タービン発電機 9,700kW

排ガス処理設備

HCl・SO<sub>x</sub>対策 苛性ソーダ・消石灰噴霧

ダイオキシン類・水銀対策 活性炭噴霧

NO<sub>x</sub>対策 アンモニア噴霧、触媒脱硝

### ③ 事業期間

平成22年8月17日から平成25年3月31日まで



[完成イメージ図]





[配置図]

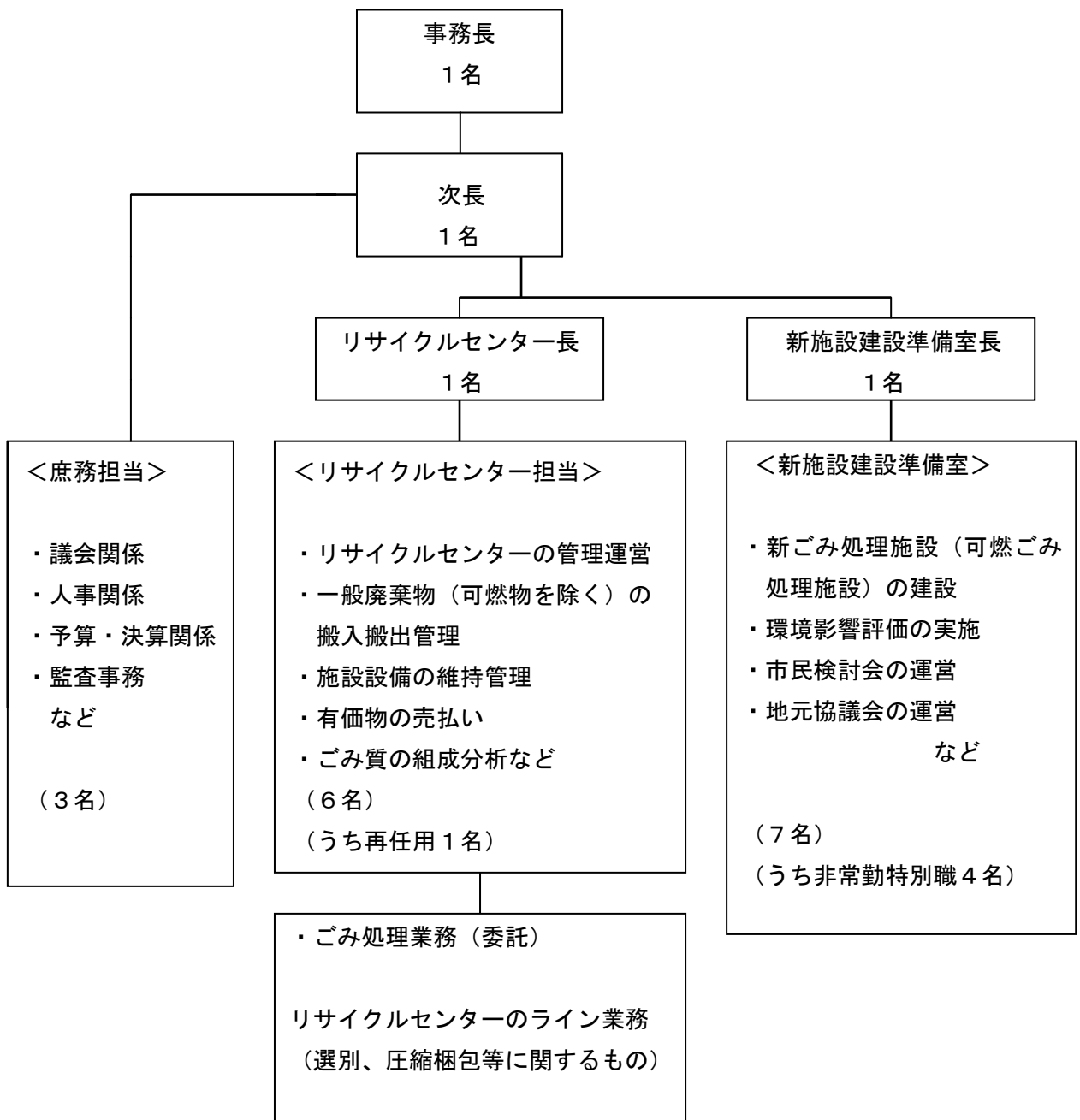
## 2 私たちの組織

事務長は、組織の統括をしています。庶務担当は、組合議会、人事、予算・決算のほか組合内事務などの運営と監査事務を担当します。

ふじみ衛生組合のメインである不燃、粗大ごみの搬入から資源物などの搬出までのリサイクルセンター運営業務については、リサイクルセンター担当及び委託業者2社であります。

また、平成18年10月に設置された新施設建設準備室は、平成25年度稼働予定の新ごみ処理施設（可燃ごみ処理施設）の建設にあたっています。

<平成23年4月1日現在>



## 第2章 私たちの環境への取組



## 1 環境方針（平成17年9月策定）

### （1）環境に配慮した事業活動

事業活動における環境への影響を念頭に、地域の環境負荷の低減に配慮した適正な維持管理に努めます。

### （2）資源循環型社会システムの核となる清掃工場

搬入されたごみの中から手選別、機械選別等で、より多くの資源物を抽出し、資源の有効利用に努めます。

### （3）地球温暖化防止

ごみの資源化及び省エネルギー化を一層推進し、社会全体としての温室効果ガスの排出削減を図ります。

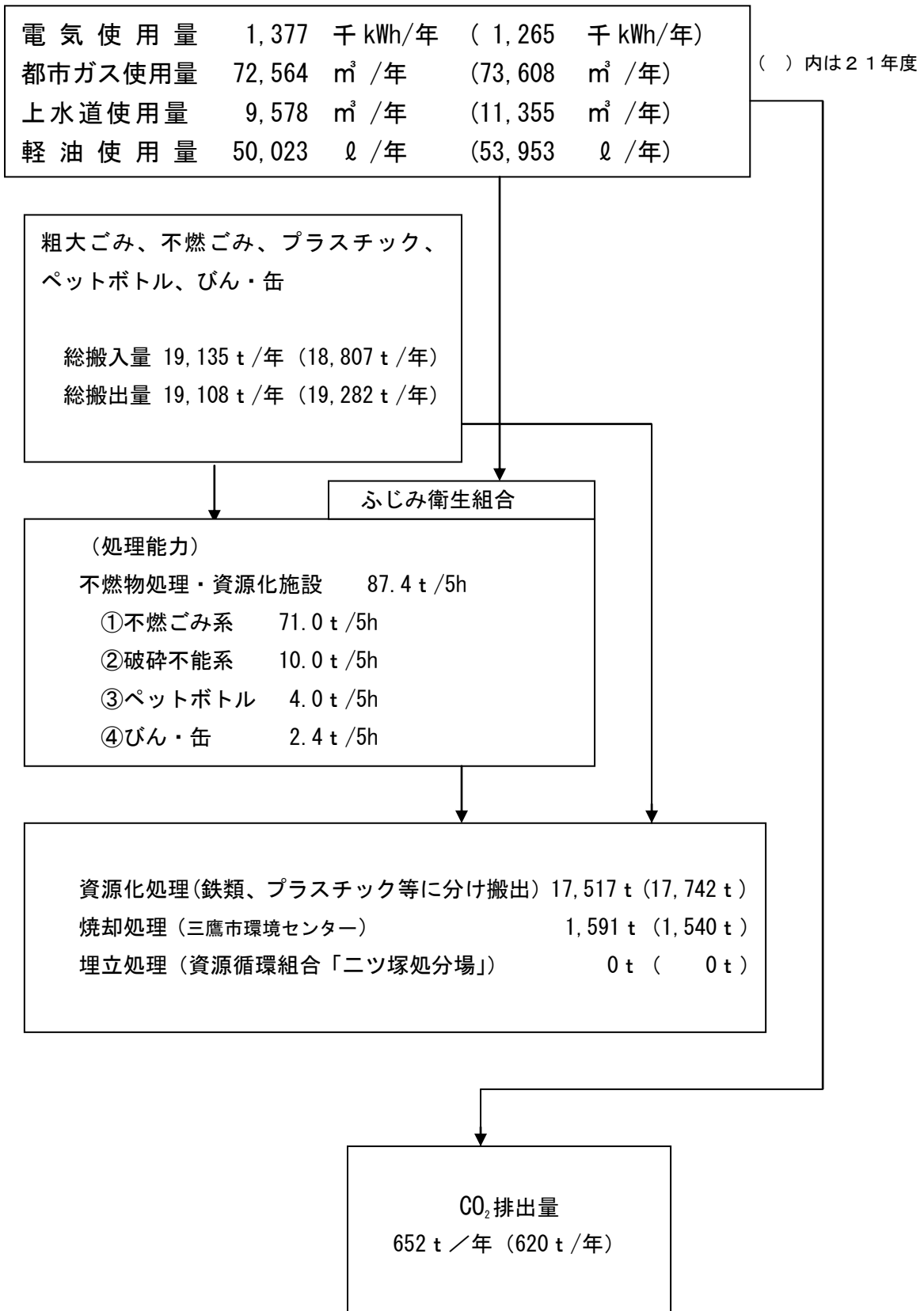
### （4）地域との関係

広報紙及びインターネット等を活用し、環境情報の提供に努めるとともに、地域の皆さんに信頼される事業活動を推進します。

## 2 環境負荷

現在運営しているリサイクルセンターの環境負荷についてお知らせします。

### (1) 平成22年度の物質収支

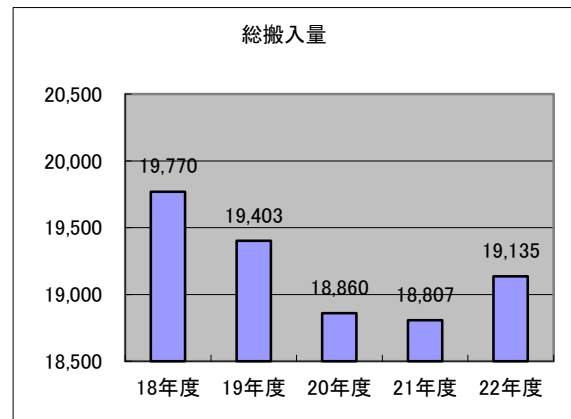


(2) 平成18年度から22年度の推移

総搬入量

平成22年度は市民一人当たり  
19,135,000kg/401,344人=47.7kg

※市民人数は平成23年4月1日現在の  
三鷹市と調布市の外国人登録を含む合計

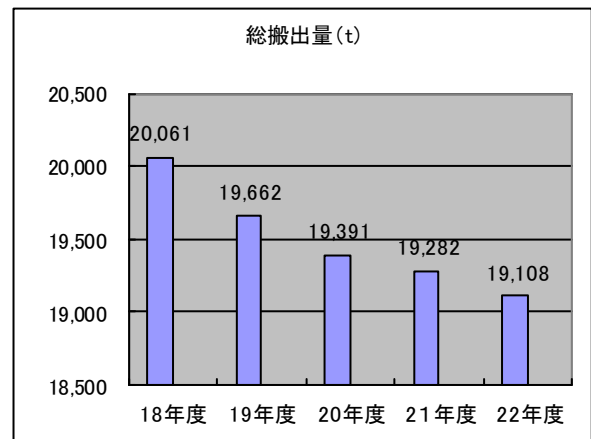


総搬出量

平成22年度は市民一人当たり  
19,108,000kg/401,344人=47.6kg

※市民人数は平成23年4月1日現在の三鷹  
市と調布市の外国人登録を含む合計

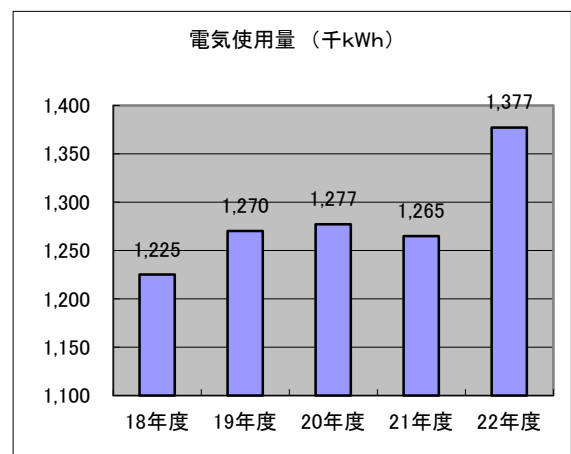
※搬入出の差は処理時期の差異等によるも  
のです。



電気使用量の変化

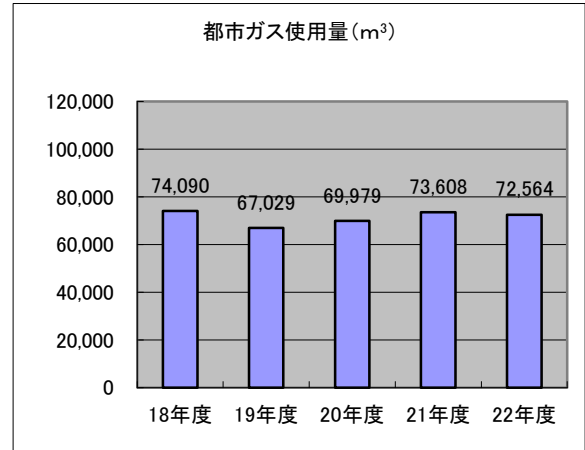
主に破袋、破碎、コンベヤ等の機  
器類を動かすため使用します。

(注)平成22年度6月に東棟、北棟が新たに  
完成したため、平成22年度は電気使用量  
が増加しました。



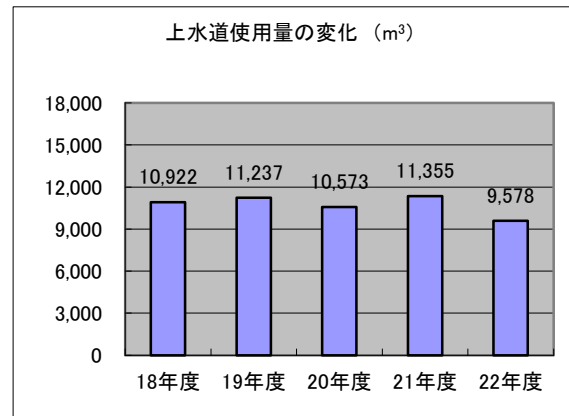
### ガス使用量の変化

主に防爆用の蒸気を作るためのボイラの運転に使用します。



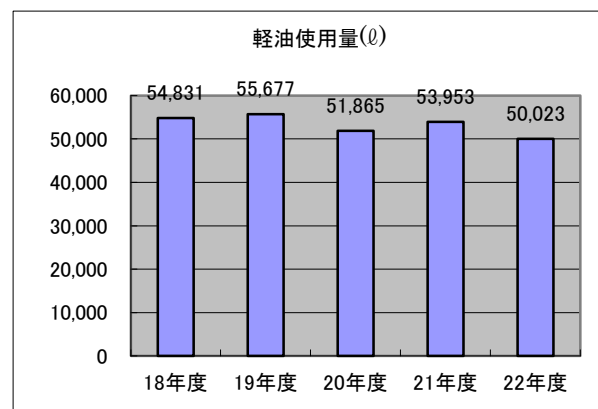
### 上水道使用量の変化

主にボイラ用水等に使用します。



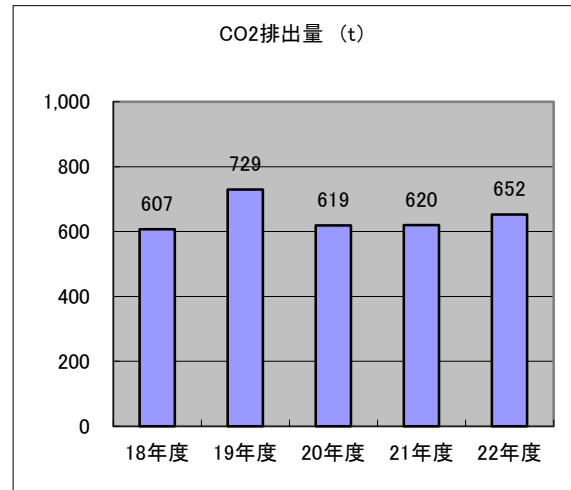
### 軽油使用量の変化

フォークリフトやショベルローダー等の重機 (11 台) に使用しています。



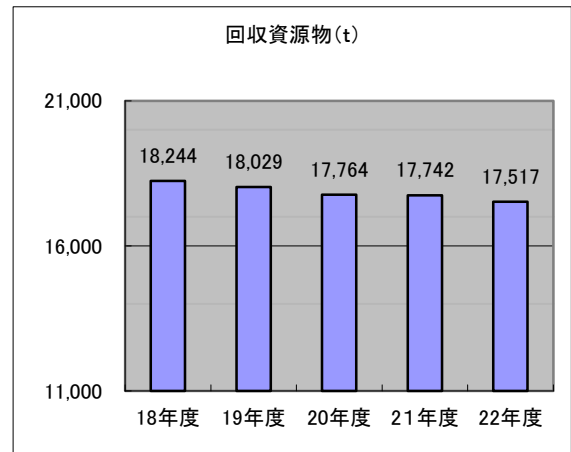
### CO<sub>2</sub>排出量の変化

電気、ガス、軽油等のエネルギー消費による、CO<sub>2</sub>(温室効果ガス)排出量の状況です。



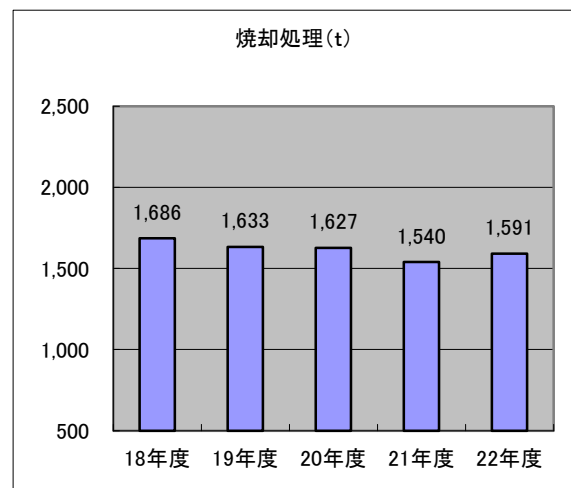
### 回収資源物

鉄類、プラスチック、ペットボトル、ビン、有害物(乾電池、蛍光管)等の資源物に分け搬出します。



### 焼却処理

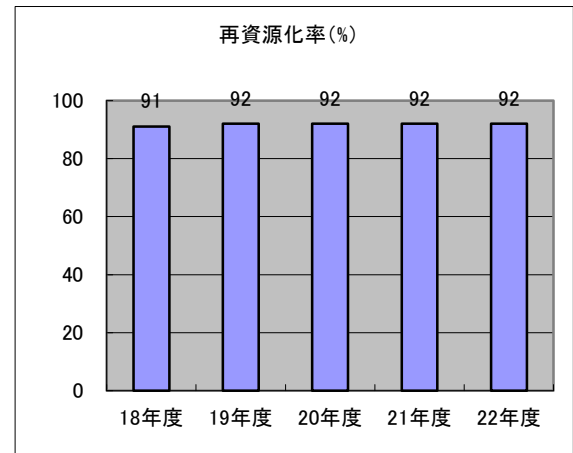
ベッド、ソファ、机等から発生する可燃ごみ(木部等)については焼却場へ搬出し処理します。





## 再資源化率

(回収資源物量/総搬出量×100)  
年間総搬出量のうち、どれだけ再資源物として資源化できたかを示す数値です。



再資源化率（平成 22 年度実績）

$$\frac{\text{回収資源物量 P15 より : 17,517 t}}{\text{総搬出量 P13 より : 19,108 t}} \times 100 = 91.67\% \approx 92\%$$

### 3 環境対策

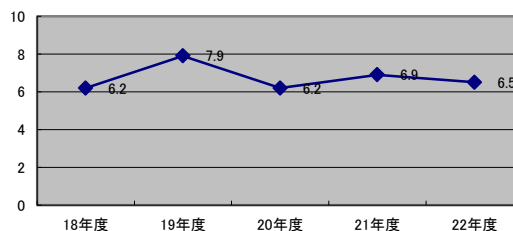
現在運営しているリサイクルセンターの環境測定結果についてお知らせします。

#### (1) 排水調査結果

水素イオン濃度 (pH)

下水排除基準 = pH 5 を超え pH 9 未満に適合しています。

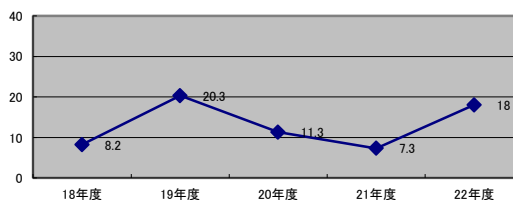
水素イオン濃度 (pH)



温度 (°C)

下水排除基準 = 45°C 未満に適合しています。

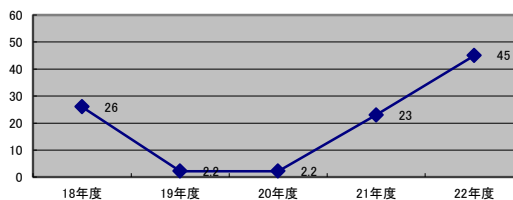
温度 (°C)



沃素消費量 (mg/L)

下水排除基準 = 220 mg/L 未満に適合しています。

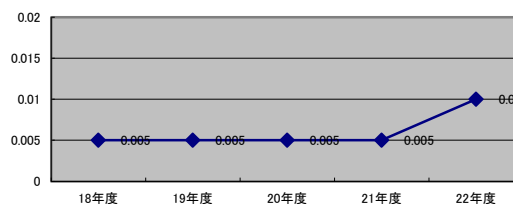
沃素消費量 (mg/L)



カドミニウム及びその他化合物

下水排除基準 = 0.1 mg/L 未満に適合しています。

カドミニウム及びその他化合物 (mg/L)



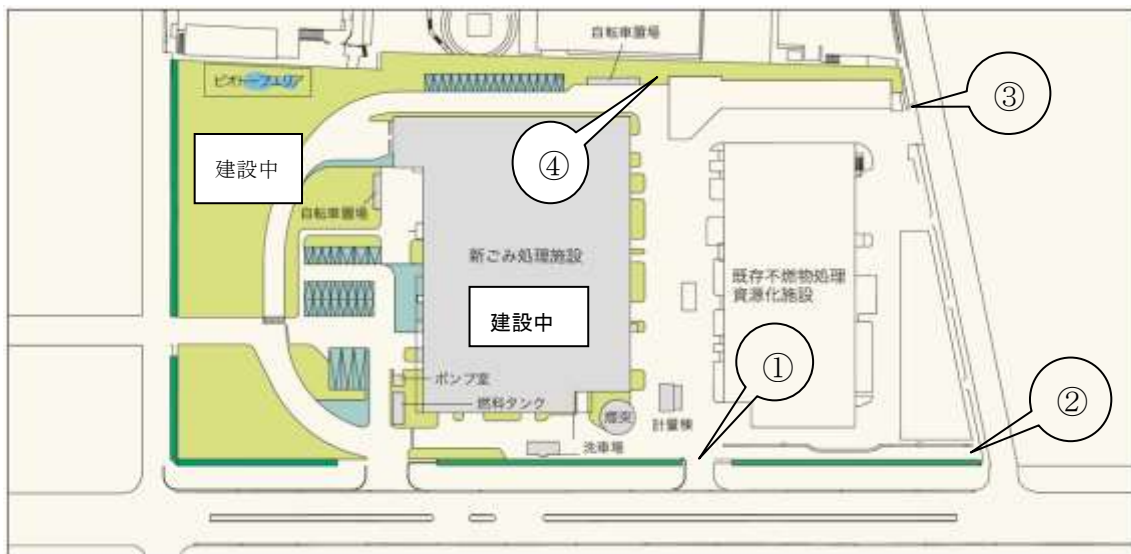
その他、シアン化合物、有機燐化合物、鉛及びその化合物等の水質汚濁防止法における有害物質、環境項目についても、平成22年度調査結果は、全て下水排除基準に適合しています。

(2) 臭気調査結果

悪臭防止法及び東京都環境確保条例に基づき、ふじみ衛生組合の敷地境界での臭気指数を調査した結果です。

年度	測定日	測定地点	測定時間	測定指数	臭気指数 規制基準
22	平成23年2月23日	敷地境界No. 1	午後	10未満	12
		敷地境界No. 2	午後	10未満	
		敷地境界No. 3	午後	10未満	
		敷地境界No. 4	午後	10未満	
22	平成22年10月29日	敷地境界No. 1	午後	10未満	12
		敷地境界No. 2	午後	10未満	
		敷地境界No. 3	午後	10未満	
		敷地境界No. 4	午後	12	
22	平成22年9月29日	敷地境界No. 1	午前	10未満	12
		敷地境界No. 2	午前	10未満	
		敷地境界No. 3	午前	10未満	
		敷地境界No. 4	午前	10未満	
22	平成22年8月31日	敷地境界No. 1	午後	10未満	12
		敷地境界No. 2	午後	10未満	
		敷地境界No. 3	午後	10未満	
		敷地境界No. 4	午後	10未満	
21	平成22年3月3日	敷地境界No. 1	午後	10未満	12
		敷地境界No. 2	午後	10未満	
		敷地境界No. 3	午後	10未満	
		敷地境界No. 4	午後	10未満	
21	平成21年10月20日	敷地境界No. 1	午後	10未満	12
		敷地境界No. 2	午後	10未満	
		敷地境界No. 3	午後	10未満	
		敷地境界No. 4	午後	10未満	
21	平成21年8月25日	敷地境界No. 1	午前	10未満	12
		敷地境界No. 2	午前	10未満	
		敷地境界No. 3	午前	10未満	
		敷地境界No. 4	午前	10未満	

平成22年度臭気調査地点



## 4 再資源化処理

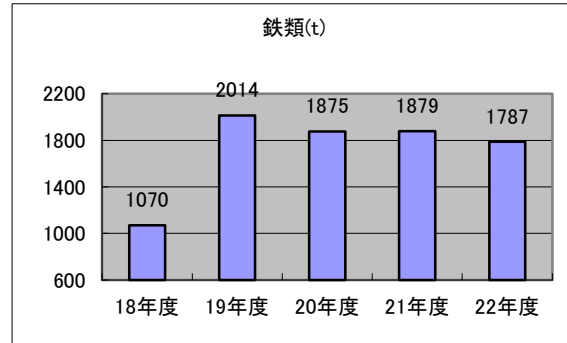
リサイクルセンターに搬入された不燃ごみ、粗大ごみ等の中から、手選別、機械選別により資源物を抜き出し、再資源化を図っています。

### (1) 有価物(売払っているもの)

#### 鉄類(H22年度分)

手選別、機械選別された鉄類(銅、真鍮などを含む)をプレスし、売却しています。

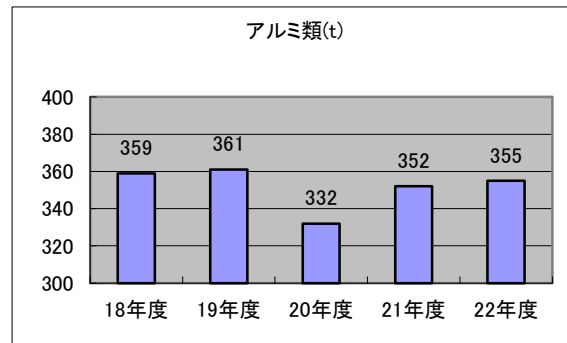
H22年度 1,787 t



#### アルミ類(H22年度分)

手選別、機械選別されたアルミ類をプレスし、売却しています。

H22年度 355 t

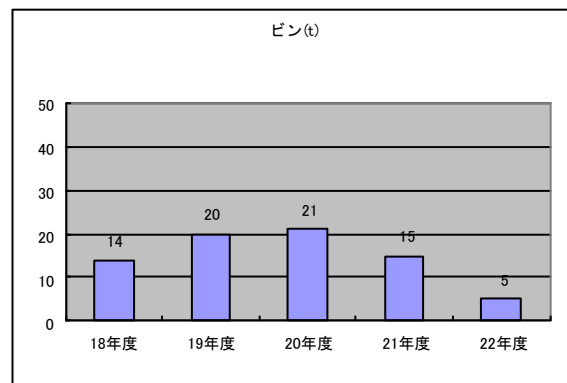


#### ビン(H22年度分)

資源回収及び手選別により選別されたビンを売却しています。

H22年度 5 t

(注) この他に、P20で容器包装リサイクル法適合物で、指定法人に引き渡している分(1,504t)があります。

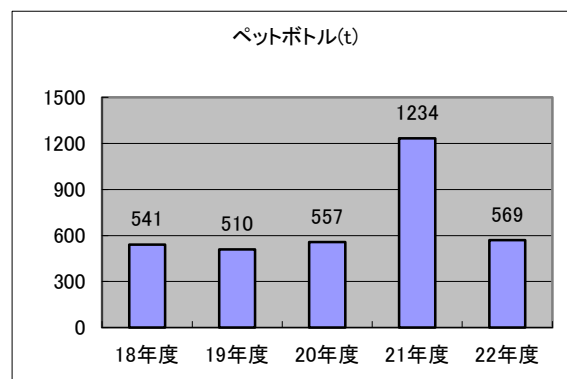


#### ペットボトル(H22年度分)

資源回収及び手選別により選別されたペットボトルの一部を売却しています。

H22年度 569 t

(注) この他に、P20で容器包装リサイクル法適合物で指定法人に引き渡している分(629t)があります。



## (2) 無償

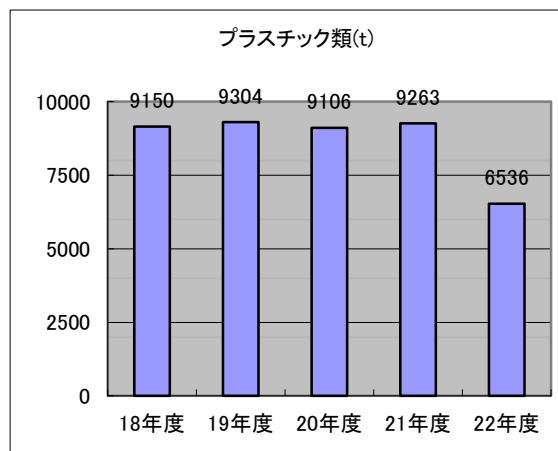
容器包装リサイクル法（以下、「容リ法」）に基づき指定法人に引渡しリサイクルされているもの

### プラスチック類（H22 年度分）

容リ法適合物処理し、※指定法人に引渡しリサイクルしています。

H22 年度 6,536 t

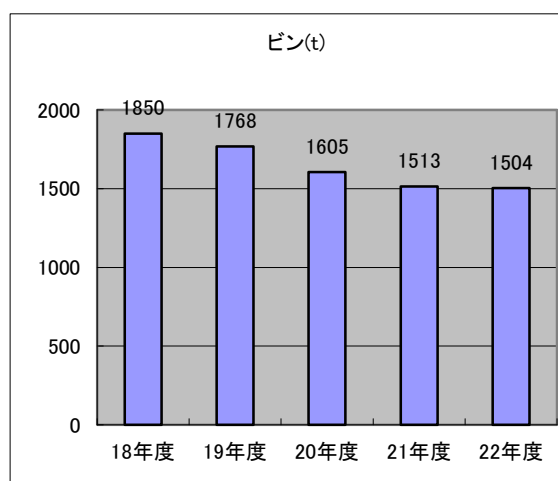
（注）平成 22 年度 6 月にプラスチック処理ラインを 1 ライン撤去したため、指定法人への引き渡し量の減量となりました。



### ビン（H22 年度分）

容リ法適合物処理し、※指定法人に引渡しリサイクルしています。

H22 年度 1,504 t

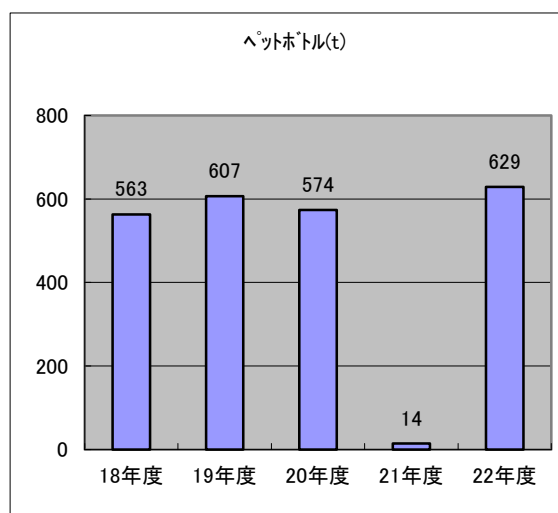


### ペットボトル（H22 年度分）

容リ法適合物処理し、※指定法人に引渡しリサイクルしています。

H22 年度 629 t

（注）平成 21 年度は、東側建屋建築工事により圧縮梱包ライン休止のため、指定法人への引渡量が少なくなっています。この他に P19 にあるように独自ルートで売却している分（569 t）があります。



※指定法人：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

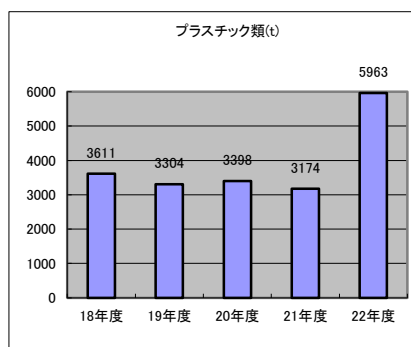
### (3) 逆有償

代金を支払いリサイクル処理しているもの

#### プラスチック類 (H22 年度分)

容り法の独自処理分、容り法の不適合物(容器でないもの、汚れたもの等)を、熱源利用等のサーマル化原料としてリサイクルしています。

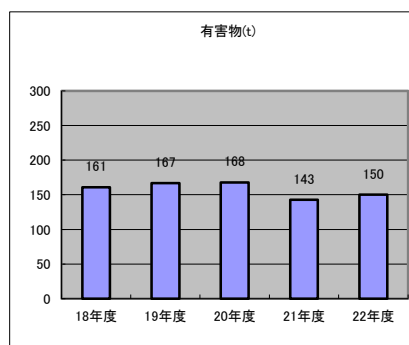
H22 年度 5,963 t



#### 有害物 (H22 年度分)

乾電池、蛍光灯等は、リサイクル処理しています。

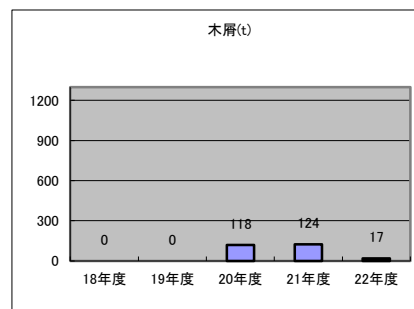
H22 年度 150 t



#### 木屑 (H22 年度分)

粗大ごみ処理等の解体処理工程で発生した木屑を、平成 20 年度からリサイクル処理しています。

H22 年度 17 t



## 5 環境負荷を減らす取組

### ○ 地球温暖化防止

#### 投入エネルギーの削減

重機について、空ふかしや構内走行速度を順守し、穏やかな運転を心掛け、軽油消費の削減に努めています。



### ○ 施設内の緑化

#### 施設内の緑化

施設内緑化の一環としてアサガオによる壁面緑化に取り組みました。建物が吸収する熱を和らげる効果と視覚的に和める効果を期待しています。



### ○ 事務室での取組

#### 事務室のエネルギー等の節減

不必要にコピーをとらない、メモなどは裏面を使用するなど、紙の使用量の削減、ミスコピーの削減に努めました。冷暖房の温度設定の取り組みや、廊下の照明、パソコンの電源は不要時に消すなど節電に取り組んでいます。



## 6 環境活動

### 環境教育、訓練

ふじみ衛生組合では、環境負荷の継続的軽減に関する知識や技術、技能を身に付けるため、環境教育・訓練を実施しています。

#### 1. 環境教育・訓練

- ① 一般教育
- ② 専門教育

#### 2. 緊急事態対応教育・訓練

緊急事態として次の3項目を想定し、年1回、順次、実地訓練などを実施しています。

- ① 火災
- ② 停電
- ③ 設備の故障

#### 3. 講師等

講師は、事務長、リサイクルセンター長などが担当しています。

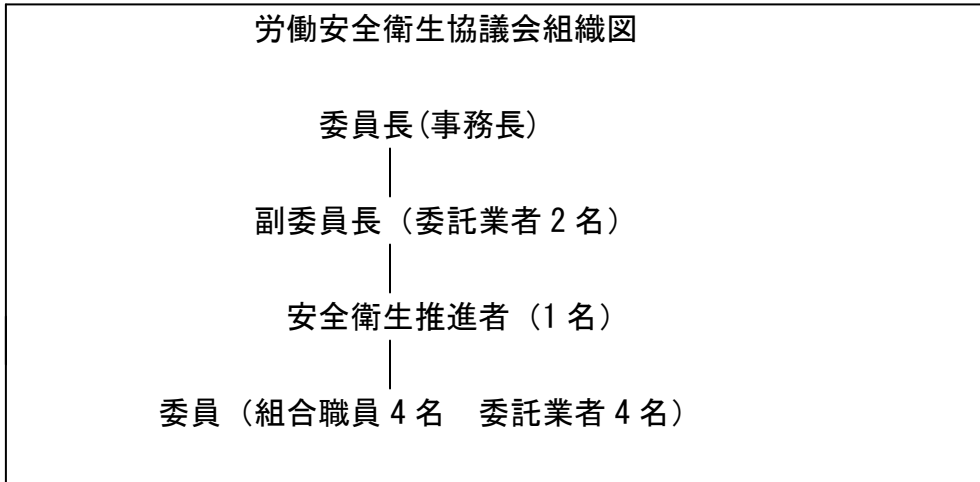


## 7 労働安全衛生などの取組

### (1) 労働安全衛生協議会

組合では、場内の安全と衛生を確保し維持するために、労働安全衛生協議会を定期的を開催しています。

事務長をはじめ組合職員に加え、委託従業者にも委員をお願いして運営しています。



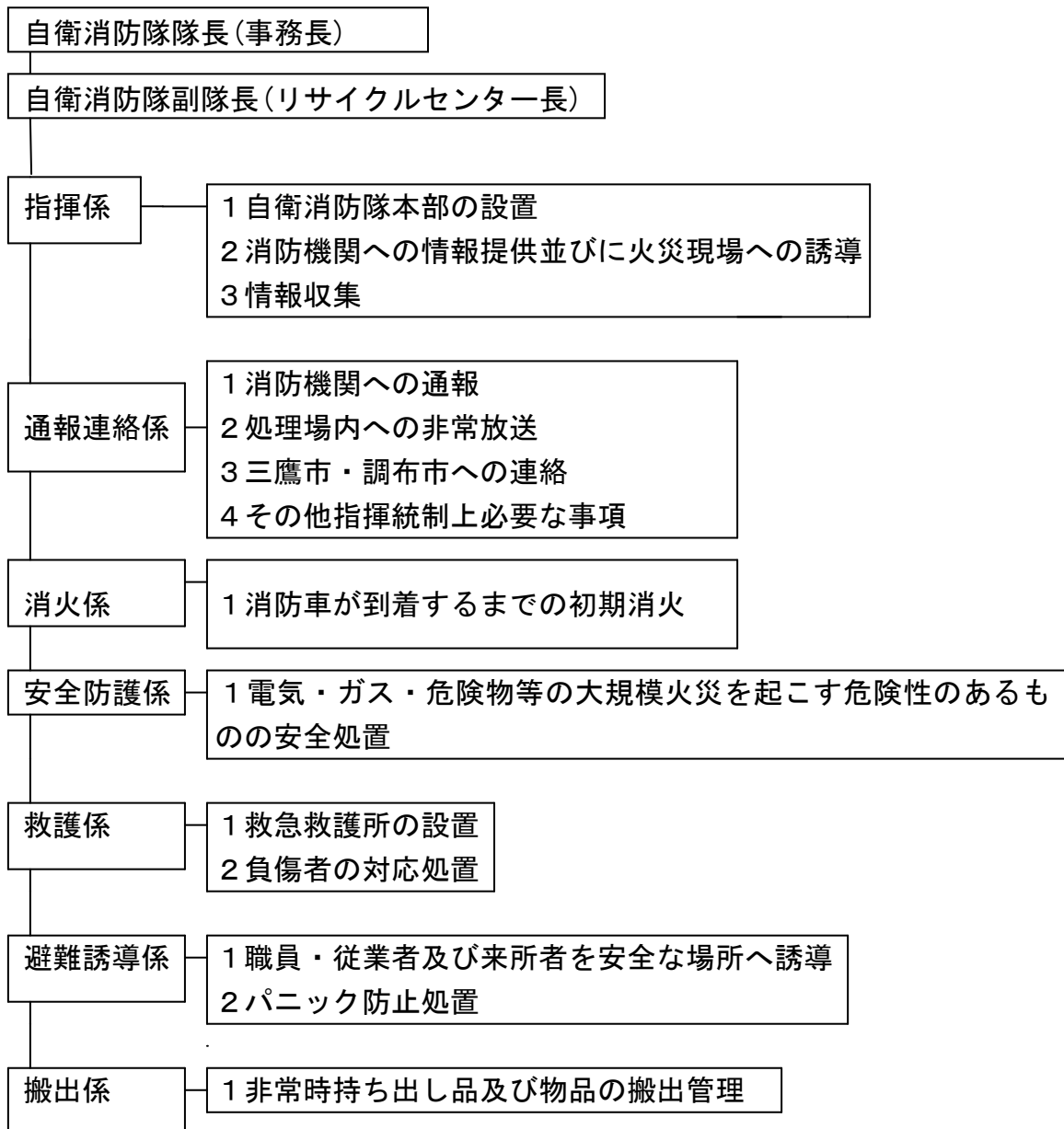
### 開催状況

代表者協議会毎月1回 12回開催。

### 安全対策の状況

年 月 日	主 な 課 題	改 善 点
平成22年11月	作業場を明るくする。	手選別ラインの蛍光灯の位置を下げた。
平成22年12月	供給コンベヤに、安全に降りる。	昇降用のロープを設置した。
平成23年3月	作業場を明るくする。	水銀灯を交換した。

(2) 自衛消防隊



## 第3章 コミュニケーション



## 1 環境情報の提供

### (1) インターネットにホームページを開設

ホームページ	<a href="http://www.fujimieiseikumiai.jp">http://www.fujimieiseikumiai.jp</a>
E-mail	<a href="mailto:fujimi@fujimieiseikumiai.jp">fujimi@fujimieiseikumiai.jp</a>

組合ホームページには、環境情報の他に、ふじみ衛生組合議会の開会情報や新ごみ処理施設整備にかかる事業の概要や今後のスケジュール、市民検討会の開催情報や議事録など、盛り沢山の情報が満載です。



### (2) 広報紙の発行

市民の皆さんにごみに対する一層の関心とご理解をいただくため、組合広報誌の発行を行っています。発行は、原則として、年2回、新聞折込みにより、各戸配布しています。また、両市の公共施設（48箇所）に配布しています。

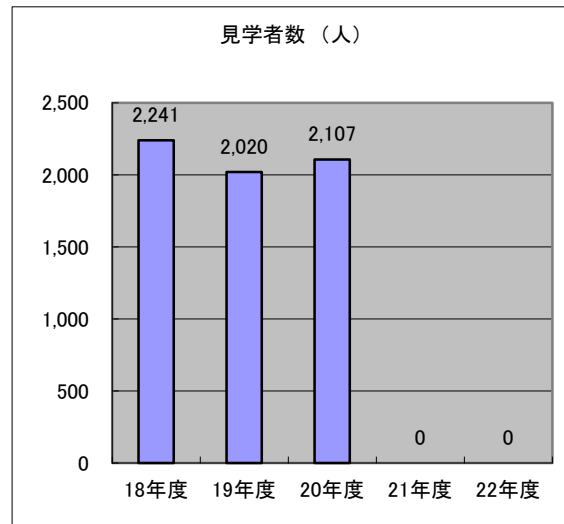


広報紙最新号（平成23年3月15日発行）

## 2 施設の見学

平成 21 年度からふじみ衛生組合の施設見学については、工事中のため、安全上行っておりません。

新ごみ処理施設建設工事が終了し、新しい施設が完成する平成 25 年度から、施設の見学を再開する予定です。



単位：人

	学校関係者	行政関係	一般市民	合計
平成 18 年度	2,000	86	155	2,241
平成 19 年度	1,819	107	94	2,020
平成 20 年度	2,023	29	55	2,107
平成 21 年度	0	0	0	0
平成 22 年度	0	0	0	0

### 3 社会的活動

#### (1) 緑化の取組・場外清掃

植栽や樹木の剪定及び場外清掃等を行い、場内外の美化に努めています。  
また毎月第2と第4月曜日には、施設周辺清掃を行っています。



施設周辺（清掃）



施設周辺（除草）



場内 北側

#### 4 エコセメント

場内には資源循環組合より寄贈されたエコセメント（ごみを燃やした後に残る焼却灰等を原料として作られた新しいタイプのセメント）で製作したベンチ2脚が設置されています。

ご来場の際には、是非、腰掛けてその感触をお試し下さい。  
一脚の重量は約 250kg となっています。



## 5 事業のあゆみ

年	出 来 事
昭和35年	「し尿処理を共同処理」する目的で三鷹市と調布市で一部事務組合を設立 組合規約を全部改正「し尿処理場及びごみ処理場の建設並びに経営に関する事務を共同処理する」とし、ごみ処理する廃棄物は、可燃物を除くとした。
昭和54年	
昭和55年	粗大ごみ処理施設（32.5 t / 5 h）竣工
同年	粗大ごみ処理施設（32.5 t / 5 h）供用開始
昭和63年	組合規約を一部改正「し尿処理に関する共同処理を廃止し可燃物を除くごみ」に関する共同処理事務に限定した。
平成6年	不燃物処理資源化施設（81.0 t / 5 h）竣工
平成7年	不燃物処理資源化施設（81.0 t / 5 h）供用開始
同年	プラスチック減容固化装置による、リサイクル処理（RDF化）を実施
平成9年	ビンの砂化処理を開始
平成11年	ビン処理について容器包装リサイクル法に基づく処理を導入
平成12年	廃プラスチック処理について容器包装リサイクル法に基づく処理を導入
平成13年	ペットボトル処理について容器包装リサイクル法に基づく処理を導入
平成14年	プラスチック減容固化装置による、リサイクル処理（RDF化）を廃止
平成15年	ビンの砂化処理を廃止
平成16年	調布市プラスチックの完全分別開始（H16.2）
平成17年	三鷹市プラスチック及びペットボトルの完全分別開始（H17.2） 粗大ごみ処理施設（32.5 t / 5 h）を休止
平成18年	三鷹市と調布市が共同で策定した「新ごみ処理施設整備基本計画」に基づき、組合規約を改正「ごみ処理場の建設及び経営に関する事務を共同処理する」とし、可燃ごみについても処理することとした。ただし、組合が建設する焼却施設の供用が開始されるまでの間、可燃物は除くものとした。
同年	ふじみ衛生組合に新施設建設準備室を設置
同年	「ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」を設置 市民委員14人
平成19年	粗大ごみ処理施設（32.5 t / 5 h）を廃止
平成20年	新ごみ処理施設環境影響評価調査計画書公示（H20.1）
同年	環境影響評価に係る事業者説明会開催 三鷹市・調布市各2回開催（参加者延べ139人）
同年	新ごみ処理施設整備実施計画（案）の説明会開催 三鷹市・調布市各2回開催（参加者延べ90人）
同年	新ごみ処理施設整備実施計画（案）のパブリックコメントの募集 （応募数両市で23人）

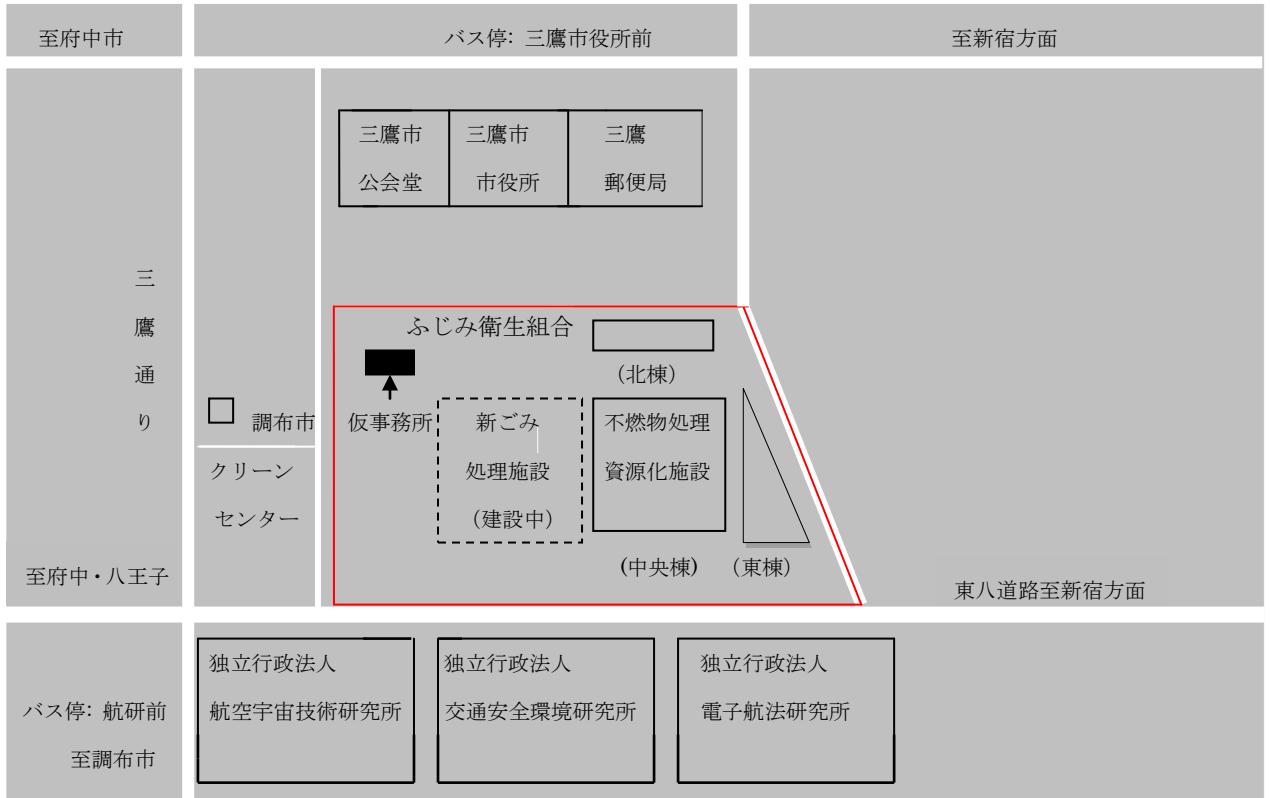


年	出 来 事
平成 20 年 同年	<p>新ごみ処理施設整備実施計画策定 (H20. 3)</p> <p>「新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会」を設置 (H20. 9)</p> <p>学識委員 5 人 行政委員 3 人 計 8 人</p> <p>新ごみ処理施設整備・運営事業実施方針公表 (H20. 10)</p>
平成 21 年	<p>不燃物処理資源化施設東側建屋等建築工事契約締結 (H21. 2)</p> <p>東側建屋建設予定地の土壌汚染説明会開催 (H21. 3)</p> <p>新ごみ処理施設整備・運営事業入札公告 (H21. 3)</p> <p>新ごみ処理施設環境影響評価書 (案) 公示 (H21. 3)</p> <p>都市計画変更 公告 (H21. 3)</p> <p>環境影響評価書案及び都市計画変更説明会開催</p> <p>三鷹市・調布市各 2 回開催 (参加者延べ 66 人)</p> <p>環境影響評価書案に係る見解書公示 (H21. 7)</p> <p>新ごみ処理施設整備・運営事業に係る落札者決定 (H21. 9)</p> <p>「ふじみ衛生組合地元協議会」を設置 (H21. 11)</p> <p>市民委員 22 名 行政委員 7 人 計 29 人</p> <p>環境影響評価書公示 (H21. 11)</p> <p>新ごみ処理施設整備・運営事業者と基本契約を締結 (H21. 11)</p>
平成 22 年	<p>新ごみ処理施設建設工事請負契約締結 (H22. 2)</p> <p>新ごみ処理施設建設工事に関する工事協定書締結 (H22. 2)</p> <p>新ごみ処理施設運営業務委託契約締結 (H22. 3)</p> <p>環境影響評価事後調査計画書提出 (H22. 3)</p> <p>東側建屋等建設地の土壌汚染改良工事完了 (H22. 3)</p> <p>既存建物解体工事請負契約締結 (H22. 4)</p> <p>解体工事に伴いふじみ衛生組合事務所移転 (H22. 5)</p> <p>不燃物処理資源化施設に新たに東棟・北棟が竣工 (H22. 6)</p> <p>ペットボトル (4. 0t/5h) びん・缶 (2. 4 t/5h)</p> <p>新ごみ処理施設整備事業に係る事業の概要並びに建設工事説明会 (H22. 7)</p> <p>三鷹市暫定管理地で 2 回開催 (参加者延べ 34 人)</p> <p>新ごみ処理施設建設工事着手 (H22. 8)</p>

\*\*\* 編集後記 \*\*\*

次回の環境報告書は、さらに、充実した内容になるように努めていきたいと思  
います。皆様の忌憚のないご意見をぜひお聞かせください。

# 案内図



## 交通経路

- 三鷹駅(中央線)からは小田急バス仙川行・晃華学園東行 三鷹市役所前下車 徒歩3分
- 調布駅(京王線)からは小田急バス京王バス 吉祥寺行 航研前または三鷹市役所前下車 徒歩3分

## 問合せ先

本報告書に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

名 称 : ふじみ衛生組合  
 所 在 地 : 〒182-0012 東京都調布市深大寺東町7丁目50番地30  
 電 話 : 042-482-5497  
 F A X : 042-482-5491  
 発 行 : 平成23年8月 (次回発行予定: 平成24年8月)  
 作 成 : ふじみ衛生組合  
 ふじみ衛生組合 : ホームページ <http://www.fujimieiseikumiai.jp>  
 : E-mail [fujimi@fujimieiseikumiai.jp](mailto:fujimi@fujimieiseikumiai.jp)

# みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください

「ふじみ衛生組合環境報告書」をお読みいただきありがとうございました。  
まだまだ内容が不十分な点も多いかと思えます。

つきましては、みなさまの貴重なご意見・ご感想を今後の報告書作成の参考にさせていただきたいと思えます。お手数ですが、本紙をご記入の上、下記までお送りいただきますようお願いいたします。

ふじみ衛生組合 あて

FAX:042-482-5491

1. 本報告書をどちらでお知りになりましたか。

[ ]

2. 本報告書をお読みになって、感想はいかがですか。

(1) わかりやすい (2) 普通 (3) わかりにくい

3. 本報告書の内容について、感想はいかがですか。

(1) 充実している (2) 普通 (3) ものたりない

4. 本報告書の内容について、お気づきの点がありましたらご記入ください。

[ ]

5. 本施設の環境管理活動について、感想はいかがですか。

(1) かなり評価できる (2) 評価できる (3) 普通

(4) あまり評価できない (5) 評価できない

6. 本施設の環境管理活動について、お気づきの点がありましたらご記入ください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。